

時を恐れず、鏡に微笑んでいた 40代50代の美容バイブル

創刊10周年
10 Years Anniversary

be-story.jp

美ST

[美スト]

COVER
宮沢りえさん

特別
付録

どんな毛穴もひと塗りカバー
カバーマークの
毛穴消しファンデ

たっぷり
30日分



10

October
2019

最新美容の力で、シワを気にせず笑える時代——

シワを消して
育てていい顔で
生きていきたい!

冷やし美容

脂肪細胞をアポトーシスさせてなかったことに。冷やして、なくして、引き締めるクライオなら根本解決

たるみをいくら引き上げても、余分な脂肪があると重力に負けまたたるむ。ならば根本解決、脂肪にサヨナラすればいい。確実な結果にスタッフみんながメロメロなクールテック！4つのアプリケーションで4カ所同時施術OK。

▼2019年美ST3月号

美ST リフトアップ・ダイエットとオールマイティ
 すごい効き目！
 2011年の主流は
 冷却美容医療

▲2011年STORY4月号



2011
マイダス他



冷却マシン、マイダスとアリーが韓国から上陸するも早すぎたのか「冷やしたって効かないよ」の風潮でどちらも沈没。ゼルティックとは現在のクルスカの初期モデル(ゼルティック社だからそう呼ばれた)。満を持して今年はやし!

1度に4カ所の施術が可能なのはクールテック
 ディファインのみ

2019 クールテックディファイン

なぜ、冷やして脂肪をなくす治療ができたのか。ハーバードで豚を痩せさせる実験をしていたところ、一日中冷やされた豚と、高周波など熱エネルギーを与えられた豚では、冷やした豚のほうが俄然痩せたとか。レーザー業界トップドクターからこの話を伺ってから冷やし美容の取材を本格的にスタート。

美STは空前の
 クールテック
 ブーム。痩せると
 「クールテック？」
 がお約束



Face

3方向収めて理想の顔をにしたい!

余分な脂肪と腫らしたコラーゲンを引き取る

Face

Body

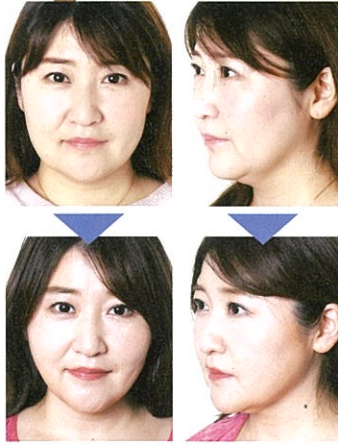
世界初、夢の4部位同時施術はクールテックディファインだけ! 知りたい自分も思いのままに

Body

2018年ドクターグランプリ受賞でもダントツ1位だった治療

「クールテック」って何?

令和のドリームマシン、クールテック なしでは生きられなくなった私

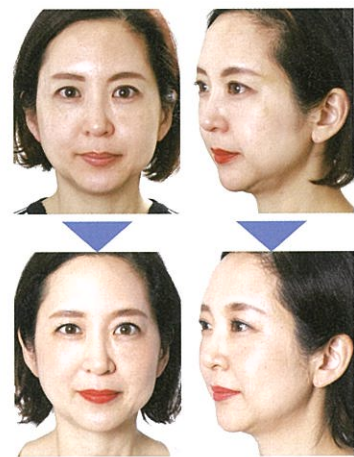


美ST編集長 桐野安子 (46歳)
 編集長になり会食が続き、テレビに映る自分のフェイスラインに愕然。昨年ボディでクールテックは体験済みなので、今回も3カ所の顔の施術を、信頼している東京皮膚科・形成外科で。

顔だけ見ると
 -5kg!? 久しぶりに
 続けたいと思える
 マシンに出会えた!



顎下のもたつきがスッキリしたら ひと回り小顔な印象



美STライター 中田ゆき (50歳)
 ウルトラフォーマーⅢ、エンディメッド、トゥールースカルプなど、温める系で引き締めやら脂肪燃焼やら何十回も経験しましたが「後戻り」は避けられなかった。だから「冷やし」に期待します。

冷やしたり温めたり、
 皮が剥けたり
 私の顔も忙しい



顎下の時は座りながらスマホをいじり他部位のときは寝ています。挟まれた瞬間はつねられたような痛みがありますが、凍って感覚が麻痺してきます。また麻痺もほんの数分で終了。あとは普段の睡眠不足挽回タイム



脂肪が減った場所がすぐにわかる高感度3Dカメラで撮影。池田先生はあらゆる機材を揃えて究極の若返りを日々追求中(このカメラは一般患者さんには使用しません)。大人気のクールテックも、2017年に日本初導入したのは池田先生。

平成から令和へ。消えていった治療、残った治療 2020年美容医療は、 私たちに優しく身近に？

18年間の取材を早歩きで復習。まだまだ掲載したいページはたくさんありますが、スペースがなく断念(涙)。ここからは今流行ってる治療、流行りそうな治療をまとめてみました。キーワードはノーダウンタイム、ノーペイン、ナチュラル・ルッキング、コスパが良い、艶肌作り、後戻りなし!

Topic 5 「冷やし美容」

「冷やし美容」



数ある冷却マシンの中でも群を抜いて進化を続けるクールテックを今後も注目
「これがないと生きていけない」と桐野編集長が呟くほど、ダウンタイムのない確実な効果。温めることばかりだった美容医療業界ですが、治療効果の「後戻り」問題から編集部内でも信頼がガタ落ちしました。ならば冷やしてみよう。現在、クールテックのメーカーであるコクーン社では法令線につかる肉も取り去れる新アプリータも開発中。

Topic 1 「穴美容」

フラクショナルレーザー時代から「穴美容」をやってきました。昔は穴を開けたら開けっ放しでワセリン保護(汗)。穴を開けることによって創傷治癒を狙ったコラーゲン産生効果が目でした。が！1週間近いダウンタイム、炎症後色素沈着がマストな割に効果は……。ダーマペン4は超高密度に真皮まで届く針穴を1秒間に1、920個、熱を与えず効率よくが可能に。

ノーダウンタイムのニューダーマペンで穴を開けたら何を入れるか。PCL、8Kコラーゲン、EXOSOMES……



こんなこともしてました……

▼2003年STORY1月号



▲2006年STORY11月号

フラクセルブルーマン事件・読者さんの顔の青いインクが何で洗っても落ちなかった……

読者さん絶叫三大マシン。●アラミスでシワを取る! そのアラミスが痛すぎて読者さんが固まりました。●フラクセル初登場! この青いインクが何で洗っても落ちません。最終的にはアメリカの○○石鹸で落としていた驚愕事実。●瘦せたい部分に炭酸ガスを注入し、脂肪を燃焼させるカーボメッド。これで脂肪は減っていたのか……

▲2005年STORY12月号

Topic 2 「コラーゲンブースト治療」

今年の美魔コンの応募者は以前のようにヒアルモリモリの人が殆どいませんでした。美容医療をやっているにしてもナチュラルです。最近の美ST読者は、ヒアルロン酸打ちすぎ注意報を読んできてくださったのか、やりすぎ女子が極端に少なくなりました。そこにコラーゲンブースト注射エランセが登場。ヒアルミみたいに後で浮腫むことがない、自然な仕上がりが人気です。

自分のコラーゲンを作ってくれる新カテゴリーの注入治療でナチュラル・ルッキング

▼2019年美ST1月号



Topic 6 「ピーリング治療」

「ピーリング治療」

18年分の誌面にはありとあらゆるピーリング記事がありました。一生懸命記事にしても治療費が安いピーリングはドクターには見向きもしてもらえず(涙)。しかしながらミルク、マツサージ、リパバスの三姉妹がピーリングを表舞台に押し上げてくれました。レーザー以上!と言われることも最近多いのですが、今後はピーリング+αでより高い効果を追求。

第2のマツサージピールを捜索中、進化し続けるピーリング治療から目が離せません

患者第一主義、ノーダウンタイム、ノーペインの「負ける美容」をこれからも追求します。ウサコ



▲2019年美ST8月号

Topic 3 「スレッド治療」

手軽に最速リフトアップできるスレッド治療は定番治療の仲間入り
橋本先生曰く「ウルトラフオーマーを定期的にやる方は糸には手を出しません、糸を定期的にやる方はマシンのやらないですわね」とハッキリ分かれてるようです。最近鼻にスレッドを入れスッと細い鼻にする「鼻糸」も大人気。鼻もヒアルではなく糸の時代になりました。「鼻糸」と言えば、たくさんのタレントの鼻を手掛ける池田先生が大人気。



▲2017年美ST11月号

Topic 4 「ダイオードGLOW治療」

毛穴のないキュッと締まった肌を作れるダイオードが進化して再登場!
18年前、ダイオードレーザーで全身脱毛終了後、顔脱毛が大流行。毛穴がキュッと締まりツルツルになるためクリニックの裏メニューに。昨今は進化した美肌ダイオードが次々に登場中。すでに導入済みの東京皮膚科・形成外科でもレーザー上級者マダム達に大好評! 艶肌ブームは当分続きそうです。そんな肌を作れるダイオードをダイオードGLOW治療と命名。



▲2019年美ST9月号



▲2003年STORY4月号